

コード	50402
作成年度	26年度

基本事業評価表

基本事業名称	文化活動支援
--------	--------

総合計画の位置付け	
政策名称	しまの誇り・文化の育成
施策名称	伝統、文化の保存・継承と文化活動支援

課コード	125	関係課名
主管課名	生涯学習課	

基本事業の目的

文化発表会や作品展などの充実を図るほか、各種団体・各種グループ活動を支援するとともに、芸術祭を開催し文化意識の向上を図り、芸術文化事業の充実を図ることを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	文化事業の開催	成果指標名称 2	参加者数					
成果指標の積算根拠	文化事業開催件数	成果指標の積算根拠	前年度参加者数					
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成26年度					
目標達成数値	毎年5事業	目標達成数値	4,583人					
年 度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		
成果指標 1	目標 A	単 位	事業	5	5	5	5	5
	実績 B		事業	9	6	6	6	-
	達成率 B/A		%	180.0	120.0	120.0	120.0	
成果指標 2	目標 A	単 位	人	1,099	3,105	1,454	1,695	4,583
	実績 B		人	3,105	1,454	1,695	4,583	-
	達成率 B/A		%	282.5	46.8	116.5	270.4	

1次評価	現状	文化協会の組織を部門別に再編成し、文化祭発表会、作品展を発表し文化活動の支援を行っている。
	課題	文化活動を行う各種団体、グループで中心となる人材の育成が必要である。
	改善	これまで行政主導であった文化事業を、文化協会員等で企画・立案・実施できる人材の育成を推し進める。また、住民の文化意識の向上と事業の充実を図っていく。こども芸術劇場については、ボランティアグループによる自主的運営が定着化してきている。
2次評価	各芸術・文化活動の催し物の事業内容・運営方法については、社会の動きに応じて充実させていく必要がある。新しい人材発掘や経費の効率化を図る工夫が重要であり、他の催し物との調整を推進し、相乗効果をあげていく必要もある。各活動団体の主体性を尊重しつつ、自助努力を促進しながら、引き続き支援方法なども検討していくこと。	
3次評価 住民等の意見		
町の対応		

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成25年度 直接事業費	評価の方向性
1	504020101	文化振興委託事業	生涯学習課	5,623千円	(途中) 事業内容を見直して継続
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				5,623千円	